

知つてればトクする!
印刷豆知識

多品種多丁付印刷とは?

- パッケージや台紙は、カタログやチラシのようにA判、B判といった定型サイズでないことがほとんどです。
その複雑で多様な形状を一枚の紙の中に、どれだけ配置できるかで、コスト・納期が大きく変わってきます。
そのために工夫された配置方法を「多品種多丁付」と弊社では呼んでいます。下記で例を比較してみましょう。

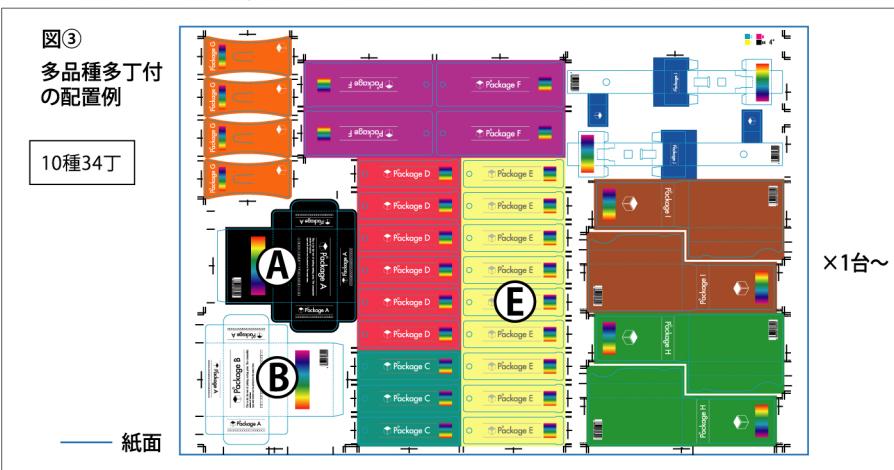
◎図①/『Package』という商品シリーズの例(A~Jの10種)



◎図②/通常の印刷…単独・大ロット用



◎図③/多品種多丁付印刷…シリーズ物小ロット・個別数量対応/コスト・納期の削減



注①:多品種多丁付け印刷では、同じ紙面での印刷になりますので同じ紙厚・紙種が条件となります。

注②:多品種多丁付印刷では、印刷機の性質上 再注文の場合、初回印刷と若干の色の差がでることがあります。

- こういった多品種多丁付印刷は、割付・印刷・型抜・仕上において作業工程が複雑なため、通常印刷会社では敬遠されますが、
山西印刷所では可能です! 納期・コストの削減に! お見積り・ご相談は下記お問い合わせまで、お気軽にご連絡ください。

お問い合わせ TEL 06-6728-0500 / FAX 06-6728-0503
E-mail office@yamanishi-print.co.jp

株式会社 山西印刷所
〒577-0833 大阪府東大阪市柏田東町2-1 / 営業時間 平日AM8:00~PM5:00

この例では分かりやすくするため種類を多くしていますが、少ない種類でも同じことが可能です。
例えば外のパッケージと、中に入れる商品台紙の2種類でも同じ紙面に配置し、セットとして印刷すれば大幅なコスト削減が可能です。